



フクロウ(不苦労)な年になりますように！ 門松と鏡餅を寄贈して いただきました

12月25日、八雲産業株式会社八雲事業所より、トドマツを青竹に見立てて制作した「門松」と「不苦労」の願いを込めて同社職員がチェーンソーアートで制作したエゾフクロウの彫刻2体を寄贈していただきました。

また、同日、八雲町もち米生産部会より、八雲町特産のもち米「風の子もち」を使用した鏡餅を寄贈していただきました。

ご寄贈いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



いただきまーす！ 八雲産「風の子もち」と「牛乳」を 給食に提供していただきました。

町内の児童・生徒に地元の味を楽しんでほしいと、JA新はこだて八雲営農センターから町特産のもち米「風の子もち」と「牛乳」が、給食用に提供されました。

1月17日、八雲小学校で行われた贈呈式では、「風の子もち」のキャラクター「やくもっちい」と牛乳のキャラクター「ミル子」が生産者と一緒に登場し、大歓声のなか生産者から児童代表へ贈呈されました。

もち米は、「ホタテおこわ」として町内すべての小中学校で提供され、お代わりに行列ができるほど大好評でした。



～意志(石)を貫いて～

鉄道・運輸機構から貫通石のお守りが贈られました。

八雲町内の卒業を控える中学・高校の3年生へ、北海道新幹線の建設主体である鉄道・運輸機構から「貫通石」のお守りが贈られました。

貫通石とは、トンネルが貫通した地点で採取された石のことで、トンネル工事はとても難しいことから、無事トンネルが通り抜けたときに取れる石は、「難関突破・初志貫徹の証し」として、昔より「縁起物」とされています。

今回贈られた石は、令和6年7月18日に貫通した、北海道新幹線の立岩トンネルの貫通石です。今後の皆さまの人生に立ちちはだかる困難を、このお守りとともに突破できるよう祈念しております。

落部中学校

お守りに入っている貫通石は「玄武岩」という火山岩の一種です。

野田生中学校

熊石中学校

八雲高等学校

八雲中学校